



学校案内 2023



滋賀県立米原高等学校
Maibara Senior High School

Discover yourself.

米原高校で見つけよう

創立59年の本校は、理数科創立52年、英語コース創立22年を迎えました。米原高校で新たな自分を見つけて、充実した3年間を過ごしましょう

清純敦厚

■ 教育目標 ■

米原の緑豊かな森の上に立つ米原高校は、「**清純敦厚**」(せいじゅんとんこう)の校訓のもと、一人ひとりの個性と能力を伸ばし、生徒・保護者・同窓生・地域の期待に応える教育を実現します。



General Course

普通科 普通類型



このカリキュラム表は、2022年度1年生のカリキュラム表です。
今後変更する可能性があります。

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
1年	普通類型																																		
	英 語																																		
	理数科																																		
単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
2年	理 型																																		
	文 型																																		
	英 語																																		
	理数科																																		
単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
3年	理 型																																		
	文 型																																		
	英 語																																		
	理数科																																		

日課表

S H R	8:35~	8:45
第1時限	8:50~	9:40
第2時限	9:50~	10:40
第3時限	10:50~	11:40
第4時限	11:50~	12:40
昼食	12:40~	13:15
第5時限	13:20~	14:10
第6時限	14:20~	15:10
清掃	15:10~	15:25

(月、水、木曜日は)

第7時限	15:20~	16:10
清掃	16:10~	16:25

温かい雰囲気、活気あふれる学校生活

- 先生と生徒の距離が近く、**家庭的**な雰囲気です。
- 面談による**個別指導**が充実、個々の生徒に応じた指導を行っています。
- 米高生は**文武両道**を目指し、勉学や学校行事・部活動に、**熱心**に取り組んでいます。

4月 April

■入学式

5月 May

■1学期中間考査

6月 June

■春季高校総体
■文化祭・体育祭

7月 July

■1学期末考査
■夏季補習
■模擬試験

8月 August

■夏季休業
■体験入学

9月 September

■修学旅行(2年)
■3年生補習

10月 October

■2学期中間考査
■秋季高校総体

11月 November

■模擬試験

12月 December

■2学期末考査
■冬季休業

1月 January

■大学入学共通テスト
■模擬試験

2月 February

■国公立大学前期試験

3月 March

■卒業式
■学年末考査
■国公立大学中期・後期試験



学習に適した教育環境

- 「毎日の授業を大切に」を合言葉に、**個人面談を重視**し、生徒のもつ可能性を引き出す指導を徹底しています。
- 進路希望の実現に向け3年生では補習を充実させ、また、放課後や土日に教室を開放し**自習環境を整備**しています。
- 米高では、普通科（普通類型・英語コース）と理数科の特色を生かした教育活動を推進しています。理数教育と英語教育に適した環境と設備を活用し、**確かな学力**をはぐくんでいます。
- 1年次は共通科目で、基礎学力の向上を目指します。
- 1年次の総合探究は、クラスの垣根を超えたグループで自分の興味・関心に応じたコースに参加します。
- 2年次より**文型・理型の2類型**を設定して、進路希望に応じた教科・科目に重点を置いた学習を展開します。
- 2年次の総合探究は、生徒自身で探究テーマを設定し、成果をポスターセッションで発表します。
- 3年次は、**進路希望の実現**を目指し、特別補習や添削指導等を実施し、**学力の伸長**に努めています。
- 理数科や英語コースをもつ学校として、恵まれた設備を活用した授業を行っています。普通科だけの学校では得られない、特色ある授業を受けることができます。

在校生からのメッセージ

3年 嶋津希彩さん
(彦根市立西中学校出身)



米原高校の魅力は、文武両道が実現できるところです。私は女子ハンドボール部に所属しています。私は初心者だったので練習についていけないのが不安でしたが、先輩や先生の丁寧な指導のおかげで楽しく全力で活動できています。学習面ではペアやグループで話し合う時間があり、授業の中で理解を深めることができます。また、朝や放課後などの教室の解放や特別補習があり、学力を伸ばす学習環境が整っています。さらに1年生のときから進路について考える機会があり、進路実現に向けて目標を持って勉強できます。皆さんも米原高校でこのように部活面でも学習面でも充実した高校生生活を送りませんか。



Maibara S.H.S. English Course



2022年、米原高校普通科英語コースは 創立22年を迎えました

米原高校の英語コースは、2001年に将来、英語を使ってさまざまな分野で活躍できる人を育てることを目的に設立されました。

大学入試の英語がゴールではなく、その後にも繋がるよう、英語でのプレゼンテーション活動やコミュニケーション活動を通じて、英語力を総合的に伸ばす指導をしています。海外留学にとらわれず、日々の授業や行事を通して、英語力の習得を目指すことが最大の特徴です。

卒業生には、外国の企業や航空業界で働いたり、東南アジアで日本語教師をしていたり、アメリカの大学を卒業して現在も現地で暮らしたりなど、海外を舞台に活躍している人もいます。

滋賀県高校生英語スピーチコンテスト 全国高校生英語ディベート大会 滋賀県大会入賞・出場多数

英語コースでは、自身の考えを英語で表現する力から、英語の発音や流暢さ、プレゼンテーションスキルなどについても指導を行います。全国高校生英語ディベート滋賀県大会には毎年出場（県内最多）しています。授業で鍛えたスピーチやディベートを通じて力を大きく伸ばし、実際に校内・外部のコンテストに出場し、多くの生徒が表彰され、自信をつけています。

過去5年間の大会出場歴・入賞歴

2021年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	優勝、6位入賞
	近畿高等学校英語スピーチ	出場
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会	出場
2020年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	6位入賞
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会	ベストディベーター 4位入賞
2019年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	優勝
	近畿高等学校英語スピーチ	優勝
	全国高等学校英語スピーチコンテスト	出場（近畿代表）
2018年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	3名出場
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会	ベストディベーター 5位入賞
2017年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	3位入賞
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会	ベストディベーター 1位



2021年度 ミシガン杯
高校生英語スピーチコンテスト
優勝 サイトウベアトリス さん
6位 富田 昂志 さん

力を伸ばす米原高校英語コース独自科目 「実践コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」

英語でのディベートやディスカッション、プレゼンテーション活動を通じて、やりとりの力、即興力、論理的・批判的思考力、発信力を伸ばします。

少人数制で、教材も外国のものを使ったり、話題の社会問題について英語で議論したりします。だから、英語だけでなく、様々な教科の力を伸ばせます。英語科の先生たちが、みなさんの力を伸ばせるよう、しっかりサポートします。英語が好き、人前で話す力をつけたい、将来英語を生かした職業に就きたい人は、一緒に英語コースで学びましょう！



在校生からのメッセージ

3年 富田 昂志さん (愛荘町立秦荘中学校出身)

英語コースでは、学級日誌を英語で書いたり、英語研修では外国人とZOOMを使って話したり、多くのALTと話したりすることができます。また、英語での討論やスピーチコンテスト、プレゼンテーション大会などといった活動に取り組む機会がたくさんあります。これらを通じてさまざまな人と関わるので、いろいろな角度からの視点をもてるようになり、物事の見方が変わります。英語は単なる学問としてではなく、これから生きていく上で可能性を広げ、導いてくれるものだとは私は考えます。英語が好きだ！英語は苦手だけど頑張りたい！貴重な活動を経験したい！と思う方は、ぜひ米原高校英語コースに来てくださいね！



英語コース合宿・研修

英語のコミュニケーション活動に取り組む、1日研修(1泊2日の合宿)です。米原高校教員だけでなく、県内のALTや、大学教授を招いた講義もあります。



校内レシテーションコンテスト

1年生英語コース生全員と、普通科や理数科、2年生の出場希望者が、英語の物語を覚えて発表します。練習では、英語の教員が発音から発表姿勢まで個別指導を行います。



1年生JCMU研修

彦根にあるミシガン州立大学連合日本センターで研修を受けます。ネイティブの先生から、楽しく有意義に英語を教えてもらいます。最終日には、ミシガン州からの留学生との交流会をします。



校内スピーチコンテスト

2年生英語コース生全員で、日ごろの疑問や社会問題についての自分の思いを英語で表現し、発表します。上位3名は、ミシガン杯スピーチコンテストに出場します。



留学生との交流

毎年、本校は滋賀県の海外相互派遣事業に選ばれており、期間中にはアメリカのミシガン州から来た交換留学生と一緒に学びます。



諸外国との遠隔授業

英語圏だけでなく、世界中の様々な国の人達と、遠隔接続で交流します。主に合宿などで行っています。写真はマレーシアの生徒さんたちと環境問題について意見交換をしている授業です。



英語プレゼンテーション大会

英語コースでの活動の集大成です。2年生英語コース生全員が、設定したテーマに対して深く調べ、アンケート分析などを行い、学んだ内容を外部会場で発表します。



3年生TOEIC受験

英語コース3年生は、これまでにつけた英語力を測る目的で、全員TOEICを受験します。受験前には、外部から講師の先生を招き、講習会も行います。

授業や行事以外の取り組みは？

朝の連絡を英語で伝えたり、学級日誌を英語で書いたりしています。入学直後は、難しくて友達に聞いたり、辞書とにらめっこの毎日です。でも、学年が進むにつれ、驚くほどスラスラ日誌が書けるようになり、連絡も理解できるようになっていきます。

普段の日常生活で英語に触れるので、英語力は確実に伸びます。



米高英語コースって どんなところ？

■ 英語コース目標・方針

「自ら学び、自ら考える力を備え、日常的な場面や、社会的な問題を扱う場面においても、英語を用いて積極的にコミュニケーションすることができ、国際社会に生きる日本人として求められる豊かな人間性、社会性を養う。」をコース目標としています。英語を単に受験のための手段としないで、読む・聞く・書く・話す、の4技能をすべてコミュニケーションの観点から学習し、それらを総合的に伸ばす指導をしています。



Q. 英語力は本当に伸びるの？

**A. 英語が好きで、やる気さえあれば、
必ず伸びます！**

卒業生 の声

久保 実菜穂さん (令和3年度卒業・米原市立伊吹山中学校出身)
進学先 滋賀県立大学 人間文化学部

私は米原高校英語コースに入ったことで自分の気持ち、英語力共に成長することができました。英語コースでは英語に関するたくさんの行事があり、クラスの友達、外国人の方と英語で話す機会が多いです。その中でさまざまな刺激を受け、もっと英語を学びたい、上手く話せるようになりたいと常々感じていました。おかげで私は英語をさらに好きになり、入学時と比べて自信を持てるようになりました。これからも英語コースでの経験を忘れず自らの英語を高めていきます。



Q. 英語は好きですが、 ついていけるか不安です。

**A. 大丈夫です！入学後、
一緒に練習していきましょう！**



卒業生 の声

樋口 賛さん (令和元年度卒業)
(米原市立米原中学校出身)
進学先 愛知県立大学 外国語学部

僕はもともと人前で話すことが苦手
で、スピーチやプレゼンテーションに
自信が持てませんでした。しかし、回
を重ねていくうちに、少しずつ抵抗感
がなくなり、「自分でもできるんだ」
という自信に繋がりました。



また、英語コースでは留学生やELTの先生と交流する機会が多いので、本格的に英語のコミュニケーションをとることもできます。高校生のうちからネイティブの人と話す機会はとても貴重なものだと思います。

英語コースは大変ですが、合宿などの楽しい機会も用意されています。3年間クラスメイトが同じなので、体育祭や文化祭での団結力が人一倍強いんです。このクラスで培ってきたことは、大学進学の際、自分の自信にもなりました。

Q. 英語コース生の進学先は？

A. 教育学部、法学部、経済学部、外国語学部、看護学部など、多岐に渡ります！



英語コース生の進学先は、教育学部、法学部、経済学部、社会学部、外国語学部、国際関係学部など、多岐に渡っています。理系学部への進学はできませんが、看護学部や、一部私立大学の学部には対応しています。

英語コースでは、ディベートやプレゼンテーション、スピーチ活動などで、様々な話題や社会問題を扱います。学ぶ中で、多くの人が、自分の興味・関心を深め、それが進路に繋がっていきます。文系を希望していて、本物の英語力を伸ばし、また受験に対応する英語力も身につけたい、という人にはぴったりのコースです。

多くの英語コース生は、粘り強く受験に取り組み、希望の進路を実現し、それぞれの分野で米高英語コースで学んだ力をさらに伸ばして活躍しています。



卒業生の声

北川 日南子さん（令和2年度卒業・豊郷町立豊日中学校出身）
進学先 大阪大学 外国語学部 モンゴル語専攻

米原高校英語コースでは、他クラスでは体験することのできない様々な行事があります。例えば、年に何回も行われる英語合宿です。英語に囲まれながら夜を過ごすというのは他クラスでは経験できないと思います。他にも、レシテーション大会やプレゼンテーション大会など、英語に触れる機会がたくさんあります。これらを通じて、英語力はもちろん、思考力も向上していくと思います。

英語に興味がある人も、苦手意識がある人も、ぜひ英語コースに入ってみてください。



過去4年間に合格した主な大学

■ 国公立大学

北海道教育大学岩見沢校、横浜市立大、静岡大、静岡県立大、静岡文化芸術大、名古屋市立大、愛知県立大、長野県立大、富山大、金沢大、福井大、滋賀大、滋賀県立大、京都教育大、京都府立大、大阪大、大阪教育大、神戸市外国語大、和歌山大、岡山大、鳴門教育大、高知大、高知県立大、島根県立大、下関市立大 など

■ 私立大学

中央大、亜細亜大、専修大、関東学院大、愛知工業大、中京大、名古屋外国語大、名古屋経済大、藤田医科大、名城大、同志社大、同志社女子大、立命館大、立命館アジア太平洋大、京都女子大、京都外国語大、京都産業大、京都橘大、龍谷大、佛教大、関西外国語大、近畿大、摂南大 など

■ 海外大学 Sunway University (マレーシア)

卒業生の声

北村 茉璃彩さん（令和3年度卒業・米原市立米原中学校出身）
進学先 滋賀大学 経済学部

英語コース生として3年間過ごしてたくさんの行事を経験し、どれも想像以上に大変でした。しかし、真剣に取り組めば取り組むほど英語力が確実に伸びていることを実感し、達成感も味わえました。また、クラスみんなで英語コースの行事に取り組むため、他のクラスよりも団結力が深められたと思います。

私はただ面白そうだなと思って英語コースに所属しましたが、とても充実した高校生活を送ることができました。興味がある方はぜひ英語コースに入ってみてください！



Math-Science Course

理数科



理数科とは？

自然科学に興味・関心のある高校生に対し、早くから理数の専門教育を行う学科です。

卒業後は大学、さらには大学院へと進学し、将来の理・工学、農学、医・薬学等の分野で指導的な役割を果たす研究者、技術者となる人材の育成を目的としています。

米原高校の理数科は、昭和45年に設置されてから52年となり、多くの米原高校理数科の卒業生が理数や工学、医療、教育などの分野で活躍しています。

理数科での3年間

- ① 理科・数学の授業が多く、実験・実習や問題演習に充てています。
- また、英語や国語等の教科の学習も普通科とほぼ同等に行われています。
- ② 1年生から実習などを多く取り入れています。
- ③ 情報化時代に対応した情報教育の充実を図っています。



1 年 生

学校周辺の自然観察実習(4月)

学校の敷地内と周辺を歩きながら、生育する植物や地質の特徴を学びます。



ウニ発生実習(7月頃)

生きたウニから卵、精子を取り出し受精の様子や受精卵の卵割の様子を観察します。



乗鞍岳周辺野外実習(7月下旬)

乗鞍岳の標高は3000m程で、貴重な高山植物も群生しています。滋賀県にない自然を体験しながら、植生の観察や化石採集、夜の天体観測や上高地の探索などを行います。



1 年 生

フィールドワーク(10月)

2020年と2021年は米原高校周辺の河川において、川に住む生物の観察や河床の岩石と堆積物、川の流速などを調べました。



天体観測実習(11月)

学校周辺には大きな建物もないため、星の観測に適しています。本校天文台で、大型天体望遠鏡（コンピュータ制御）での天体観測を行います。



2 年 生

物理・化学実習(8月下旬)

滋賀県立大学工学部で、大学の先生の指導の下、物理・化学の実習を行いました。2019年度の物理分野ではLED電子回路の実習を、2021年度の化学分野では高分子ゲルの合成を実験しその性質について学びました。



生物バイオ系実習(12月中旬)

長浜バイオ大学で、高校では実施することが難しいDNAに関する実習実験を行います。2020年度は、長浜バイオ大学から米原高校に来ていただき実習を行い、2021年度は「PCRと制限酵素でブタの品種鑑定をしよう」と題して実験を行いました。



数学出前講座(12月中旬)

滋賀県立大学の先生の講義を受けます。昨年度は、「確率と微積分」というタイトルで学びました。



課題研究(1年間)(2年生)

週に1時間ある課題研究の時間を使って、班ごとにテーマを設定し、専門的な研究や学習を行います。そして、2月にポスターセッション形式で、研究成果を発表します。1年生や大学の先生、他の高校の先生などに発表して、質疑応答を行い、コミュニケーション能力の向上を目指します。さらに、研究内容は課題研究論文集として冊子にまとめます。



テーマ一覧(昨年度)

- ・パスタブリッジの強度の検証
- ・より長く動くビー玉スターリングエンジン
- ・音波の反射による距離の測定について
- ・琵琶湖の貝殻と水草を活用したガラスの作製
- ・バイオエタノールの効率的な生成の模索
- ・カナヘビの学習能力
- ・ヒガンバナから除草剤を作るための研究
- ・プラナリアを大きく育てるために適する水の Ca^{2+} 濃度
- ・珪藻化石から見る最終氷期の芹川の姿
- ・転がる正 n 角形の頂点の軌跡

3年生

いよいよ希望の進路実現に向けて、勉強にも熱がはいる時期となります。

理数科は理科・数学の実験実習や問題演習の時間が多く、2年生の後半には3年時の教材に取り組むことができます。早めの受験体制により、志望する大学への合格を目指します。



在校生からのメッセージ

3年 高森 遊さん (米原市立大東中学校出身)

私は米原高校理数科で行われる様々な行事をぜひ皆さんにも体験していただきたいです。特に、1年間を通して実験、発表を行う課題研究では今まで体験したことのない疾走感と緊張感、そして何より達成感を味わうことができました。このような経験を通して得られるものはとても大きいと思います。

また、数学が理科が苦手な受験を迷っている人には少し苦手でも学ぶ姿勢や興味を持っているならばチャレンジしてほしいと思います。私自身が先生の熱意のある授業や日々の学習を通して、学ぶことの面白さに気づき、苦手だった教科もだんだんと好きになりました。

みなさんも、ぜひ私たちと一緒に米原高校理数科での充実した高校生活を送りましょう！



夢の実現に向けて ～進路実績から～

理数科卒業生の進路実績（過去4年間に合格した主な大学）

■国公立大学

帯広畜産大、電気通信大、富山大、金沢大、福井大、信州大、岐阜大、静岡大、名古屋大、名古屋工業大、三重大、滋賀大、京都大、京都教育大、京都工芸繊維大、大阪大、鳥取大、岡山大、広島大、山口大、徳島大、高知大、宮崎大、鹿児島大、岩手県立大、福井県立大、滋賀県立大、和歌山県立医科大、岡山県立大、名桜大 など

■私立大学

昭和大、東邦大、金沢工業大、福井工業大、岐阜女子大、岐阜聖徳学園大、岐阜医療科学大、中部大、日本福祉大、藤田医科大、名城大、長浜バイオ大、びわこ学院大、大谷大、京都先端科学大、京都産業大、京都芸術大、京都橘大、京都薬科大、京都光華女子大、同志社大、立命館大、龍谷大、京都看護大、大阪医科薬科大、大阪工業大、大阪電気通信大、関西大、近畿大、摂南大、関西医療大、神戸学院大、神戸薬科大、武庫川女子大、岡山理科大 など

卒業生の声

中島 基さん（令和3年度卒業・彦根市立東中学校出身）
進学先 名古屋大学 農学部



米原高校理数科では、普通科では体験することのできない特別な経験を沢山することが出来ます。乗鞍岳での合宿では、川で化石を探したり、天体観測を行い、課題研究では波の性質についての研究をしました。理数科で過ごした3年間を通して、理科が大好きになり、大学入試でも理科を強みに立ち回ることができました。理科や数学が好きな人は、ぜひ理数科に来てください！

卒業生の声

西山 志穂さん（令和3年度卒業・守山市立守山北中学校出身）
進学先 徳島大学 薬学部



理数科では課題研究、天体観測、課外学習など色々なことを経験できます。特に課題研究はすることが多くて大変な時期もありましたが、理系に進むなら経験しておいて損はないと思うことばかりでした。天体観測は天体に興味がある人はもちろん楽しいですし、あまり興味がなくても夜に友達や先生とお話できて本当に楽しいです。そして何より3年間クラス替えがないのでクラスのみならず本当に仲良くなれました。居心地が良く、ずっと教室にいたいぐらいの雰囲気でした。

自分は理系だと思う人はぜひ理数科に入ってお友達と、高校生活を楽しくしてみてください！

最後に…

米原高等学校理数科は『自分自身で、体験的に学ぶ』姿勢を特に大切にしています。理数科という、特色ある学科ならではの多くの体験が、みなさんを待ち受けています。

理数科の入試は、特色選抜と一般選抜でそれぞれ定員の半分ずつを選抜します。将来理系の職業につきたいと考えている人、理科や数学に興味・関心のある人は、どんどん志願してください。たった一度の高校生活を、米原高校の理数科で充実したものにしてみませんか。



部活動

米高生は部活動も頑張ります！

9割近い生徒が参加し、毎年実績を残しています。

過去3年の
主な実績

全国大会出場…陸上競技部、地学部
近畿大会出場…バドミントン部男子、バドミントン部女子、
剣道部男子、テニス部男子、卓球部男子、卓球部女子、生物部

部活動一覧

文化部

吹奏楽
ESS
地学
生物
美術
写真
茶道

運動部

卓球 (男/女)
陸上競技 (男/女)
硬式テニス (男/女)
バスケットボール (男/女)
バレーボール (男/女)
ハンドボール (男/女)
サッカー
硬式野球
バドミントン (男/女)

※施設・設備の関係で入部を制限する場合があります。



第63回日本学生科学賞「環境大臣賞」
受賞 (秋篠宮皇嗣殿下の前での発表)

陸上男子(2021)
国体選手に選抜!



陸上男子 (2019)
インターハイ・国体出場!



2019夏
野球部ベスト8!

在校生からのメッセージ

3年 田村 亮太さん (彦根市立南中学校出身)

米原高校では静かな環境の中、限られた時間を有効に活用し、高みを目指す志をもって日々、部活動に励んでいます。目標を共有する仲間が数多くいるため、共に喜び、互いに刺激し合い、「文武両道」の実現が可能です。また、先生方と生徒の距離が近く、勉強はもちろん、部活動や学校生活などの相談もしやすい環境で、充実した学校生活を送ることができています。高校生活での部活動には、勉強との両立は欠かせません。両立は難しいことですか、米原高校には真剣に取り組める雰囲気があります。ぜひ私たちと一緒に楽しいスクールライフを送りましょう!



Guidance for Future Course

進路指導

希望進路の実現に向けたきめ細かな進路指導

ほとんどの生徒が進学を希望しています。その多くが国公立大学への進学を希望しているため、学校としてはその点に配慮し、面談や進路講演会を通し、**きめ細やかな進路指導**を行っています。国公立大学への合格率、さらに**現役での進学率が高い**ことが本校の特徴です。

- 職業理解ガイダンス(1年)、大学模擬講義(2年)など進路について**積極的に学習**します。
- 個人面談、保護者懇談会、保護者向け進路ガイダンスなどを通し、**生徒の可能性を最大限**に伸ばします。

年 度	H30 (2019卒)	R1 (2020卒)	R2 (2021卒)	R3 (2022卒)
卒業生数	231	236	237	235
進学者数(実数)	211	217	218	220
就職者数(実数)	0	1	4	1
その他	20	17	15	14
年度別合格者延べ数(過年度生を含む)				
大学	国公立	89	70	75
	私立	402	563	590
短大	国公立	1	0	0
	私立	6	4	2

※その他は、進学先未定者を含みます。

大学合格状況

紙面の都合上、すべては掲載していません。()内は過年度卒で内数

国立大学

	2019	2020	2021	2022
帯広畜産大	1(1)	1		
北教大岩見沢校			1	
電気通信大			1	
富山大	8	2	2	4
金沢大	1	3(2)	1	1
福井大	6(1)	3	2	1
信州大	2	1	1	1
岐阜大	1	3	1	
静岡大	1	2	2	1
愛知教育大		1		
名古屋大	1		1	1
名古屋工業大				1
三重大	1		1	
滋賀大	9(1)	8	11	7
滋賀医科大		1	1	2
京都大	2			
京都教育大	1	1	2	3
京都工芸繊維大	2		1(1)	2
大阪大	1(1)		1	
大阪教育大			2	1
神戸大			1	
兵庫教育大		1		
和歌山大		1	1	2
鳥取大	3			
岡山大	2	2	1	1
広島大	1	1	3	
山口大		1(1)	1(1)	1
徳島大		1		2
鳴門教育大				1
高知大	4	2		2
九州大				1
大分大			1	
佐賀大		1(1)		
鹿児島大			1	
琉球大			1	

公立大学

	2019	2020	2021	2022
敦賀市立看護大	2	2	1	1
福井県立大	2(1)		2	4(2)
静岡文化芸術大		1		
愛知県立大	1	1		1
名古屋市立大		3		
滋賀県立大	19	15	19	24
京都府立大		2	3	
福知山公立大		1	1	
大阪市立大	2			
大阪府立大	1	2		
大阪公立大				1(1)
兵庫県立大			1	
神戸市外国語大	3	1		1
下関市立大	1		3	
高知工科大			1	
その他国公立大	12(1)	6(1)	3	8
国公立大学合計	90(7)	70(4)	75(2)	75(3)

私立大学 (延べ人数)

	2019	2020	2021	2022
慶応義塾大	1			
法政大				1(1)
中央大	1			2
東京理科大	1			
明治大	2(1)		1	
中京大	3	11	1	10(1)
豊田工業大	1			
名古屋外国語大	2	3	2	
南山大	1	2		2
藤田医科大	4	3(1)		
名城大	5	4(2)	4	8
長浜バイオ大	5	14	17	11
京都外国語大	3	10(1)	4	4
京都産業大	19(4)	30(5)	40	20
京都女子大	2	15	8	13
京都橘大	27	49(4)	93	131
京都薬科大	3		1(1)	4
同志社大	13(1)	17(1)	8	6
佛教大	23	32	24	38
立命館大	46(4)	60(5)	67(3)	56(5)
龍谷大	68(6)	125(14)	132(3)	173(6)
大阪医科薬科大	1	1	2(2)	
関西大	15(1)	7(2)	1	8(1)
関西外国語大	7(3)	1	2	7
近畿大	10(3)	17(7)	31	25(2)
関西学院大	1(1)		2	1
甲南大	1	1(1)		
その他私立大	136(6)	163(2)	150(7)	166(4)
私立大学合計	401(30)	565(45)	590(16)	686(20)

卒業生の声



中山 大希さん

(令和3年度 普通類型卒業)
(米原市立双葉中学校出身)
進学先 金沢大学 医薬保健学域

米原高校は勉強をしつつ、学生生活も楽しめる場所です。学習面では先生方が熱心に質問対応をしてくださり、わからない問題があってもすぐに理解することができます。グループワークやペアワークで友人たちと意見交換をする授業も多く、毎日の授業が楽しいです。また部活動も活発で全国大会に出場する部活動もあります。文化祭はコロナの影響で制限がある中でもクラスで団結して、劇やクラスパフォーマンスなど楽しく活動できました。米原高校では最高の仲間と出会うことができ、たくさんの思い出を作ることができます！ぜひ米原高校で楽しく充実した3年間を過ごしてください！